

～コロナ対策事業～

西東京市内の消費喚起を促進し、経済の回復及び活性化を目指します！
 「消費喚起事業 プレミアム応援券（お食事券）の二次販売」

1 目的

新型コロナウイルス感染症の長引く影響により、売上げが減少した市内事業者の方への支援を目的に、市民等にプレミアム付き応援券を購入・利用していただく事業を実施します。



2 事業概要

実施期間	令和3年9月1日（水）から同年12月31日（金）まで
事業内容	(1) 販売価格：1冊5,000円 (2) プレミアム率：40%（1冊合計7,000円分） (3) 応援券種類：①お食事券35,000冊 ②お買物券40,000冊 (4) プレミアム経費：1億5,000万円 (5) 発行総額：5億2,500万円
販売内容	(1) 販売方法：お一人2冊までの抽選方式とし、当選者は希望する市内郵便局等で引換え (2) 応募方法：①Web申込み ②往復はがき申込みのいずれか (3) 引換期間：令和3年9月1日（水）から同年10月31日（日）まで
参加店舗	637店舗（令和3年8月20日時点）：①お食事券店舗 131店舗 ②お買物券店舗 506店舗

3 一次販売結果

応募期間	令和3年7月15日（木）から同年8月11日（水）
抽選日	令和3年8月13日（金）
応募状況	(1) 応募総数：30,823人 (2) 抽選対象：29,405人（※複数申込みは除外） (3) 当選者数：24,718人 (4) 応援券種類：①お食事券 8,367冊 ②お買物券 40,000冊（完売）

4 一次販売の買物券で当選されなかった方への対応

券種	人数	冊数
買物券	4,687 人	9,113 冊

- ① 一次販売で完売に至らなかった食事券 26,633 冊のうち 9,113 冊を買物券に変更して、一次販売（買物券）で当選されなかった方に販売
- ② 9 月中に当選の周知及び引換ハガキを発送
- ③ 引換期間は、令和 3 年 10 月 1 日（金）（予定）から同年 10 月 31 日（日）まで

5 二次販売

応募期間	令和 3 年 8 月 23 日（月）から同年 9 月 15 日（水）まで
抽選日	令和 3 年 9 月 17 日（金）
応援券種類	お食事券 約 17,500 冊
販売内容	(1) 販売方法：お一人 4 冊までの抽選方式とし、当選者は希望する市内郵便局等で引換え (2) 応募方法：Web 申込み （二次販売では往復はがき申込みは行いません。） (3) 引換期間：令和 3 年 10 月 1 日（金）（予定）から同年 10 月 31 日（日）まで

【問い合わせ先】生活文化スポーツ部 産業振興課（TEL：042-420-2819）

市長メモ

Q 緊急事態宣言が9月12日まで延長されている中での飲食券の二次販売について、どのように考えているのか

⇒ 今回の事業は、市内消費を喚起することで、コロナ禍で影響を受けている市内の飲食店及び物販店等を応援するために、本年3月に決定させていただき、準備を進めてまいりました。

9月の開始時点で緊急事態宣言が延長されている状況の中で、飲食券の販売・ご利用について様々なご意見があることは認識しております。

現時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご理解とご協力をいただきながら、応援券をご利用いただきたいと考えております。

なお、12月末までの4カ月の事業期間の中で、感染状況や社会情勢などを踏まえ、ご利用される皆様にとって、不利益とならないように利用方法の見直しなど、応援券の弾力的な運用を検討いたします。

Q 一次販売で当選されなかった方を当選者として取り扱うこととした理由は何か

⇒ 一次販売では、買物券40,000冊が完売となりましたが、食事券35,000冊は完売に至りませんでした。

そこで、食事券の二次販売を実施することになりましたが、まず、一次販売で当選されなかった4,687人の方々に對し、食事券26,633冊のうち9,113冊を買物券に変更して販売をさせていただくことにしました。

理由としては、購入を希望される方の中で、一次販売と二次販売で2回とも当選する方、また、2回とも当選しない方が抽選によって決まってしまうこととなり、平等性の問題を整理することが妥当であるとの考えから取扱いを回り、改めて約17,500冊の食事券を二次販売することといたしました。

Q 二次販売では一人当たり4冊まで購入できることとした理由は何か

⇒ 一次販売では、ご用意した食事券及び買物券75,000冊を、より多くの皆様にご利用いただくために、上限を2冊までとさせていただきました。

結果として、食事券は完売に至らず二次販売を実施することとなりましたが、一次販売では抽選対象となられた29,405人全ての方に応援券を販売させていただくことで、多くの皆様にご利用いただける環境は整理できたものと考えております。

一方で、「一次販売の申込みに間に合わなかった。」「当選したが、さらに市内事業者を応援するために再購入を希望する。」などのお声も届いていることから、二次販売では4冊を上限に販売し、ご用意した応援券の完売を目指してまいります。